

各 位

会 社 名：株式会社夢真ホールディングス
 (コード：2362 JASDAQ, S)
 代表者名：代表取締役会長兼社長 佐藤 真吾
 問合せ先：取締役 佐藤 大央
 (TEL：03-3210-1212)

2015年9月期 第1四半期 連結決算概況について

1. ハイライト

- ① 稼働人数増加・派遣単価上昇 ⇒ 売上高 36%増収
- ② 稼働率改善・販管費は適正水準に ⇒ 営業利益 104%増益で2倍に
- ③ 岩本組が連結し「総合建設事業」スタート ⇒ 早期に黒字化を目指す

(単位：百万円)

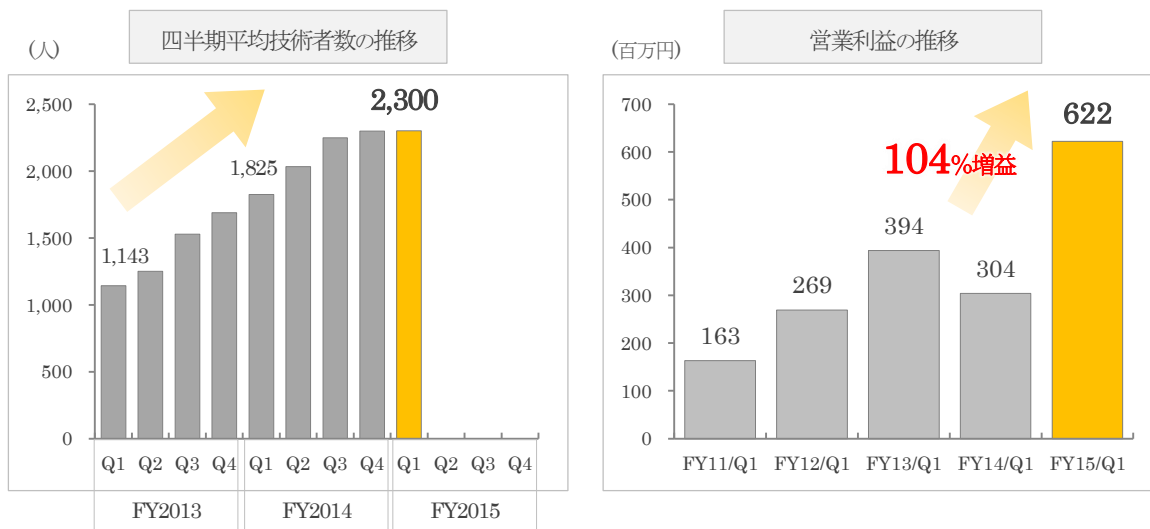
	2014年9月期 第1四半期	2015年9月期 第1四半期	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	3,780	5,134	+1,354	35.8%
営業利益	304	622	+317	104.2%
営業利益率	8.1%	12.1%	+4.0pt.	—
経常利益	365	729	+364	99.7%
経常利益率	9.7%	14.2%	+4.5pt.	—
四半期純利益	298	416	+117	39.2%
期末技術者数	1,871人	2,311人	+440人	—
期中平均技術者数	1,825人	2,300人	+475人	—

2. サマリー

当社は、建設業界の「工事数は今後増加傾向である一方、技術者数は減少を続けている」という現状を打破するべく、中核事業である「建築技術者派遣事業」に経営資源を集中させており、技術者の採用活動に注力してまいりました。その結果、在籍技術者数は着実に増加しております。また、当期は1,600人採用を継続するとともに、定着率の改善に全社を挙げて取り組んでおります。

売上高につきましては、稼働人数の増加および派遣単価の上昇により「建築技術者派遣事業」が前年同期比29%増収したことに加え、「総合建設事業」を営む株式会社岩本組が連結したことにより、前年同期比36%増収の5,134百万円となりました。

営業利益につきましては、稼働率の改善による売上総利益率の上昇、さらに採用費等の適切なコストコントロールにより販管費率が低下したことで、営業利益率が4.0ポイント改善し、前年同期比104%増益の622百万円となりました。



以 上